

一般社団法人中央義士会認定

令和7年度 忠臣蔵検定

試験問題

問1～35は、①～④の中から正解を選び、解答欄の数字に○を付けなさい。

問 1 元禄赤穂事件以前の元禄6年に浅野内匠頭が請け取りを命じられたのは何城でしょうか。

- ① 備中松山城 ② 備中高松城 ③ 津山城 ④ 福山城

問 2 中山安兵衛が助太刀した通称「高田馬場の決闘」は何年の2月11日でしょうか。

- ① 元禄2年 ② 元禄7年 ③ 元禄9年 ④ 元禄11年

問 3 本所吉良邸の敷地面積は何坪でしょうか。

- ① 1,550坪 ② 2,550坪 ③ 3,550坪 ④ 4,200坪

問 4 元禄14年に浅野内匠頭が勅使饗応役を拝命した時の将軍は誰でしょうか。

- ① 徳川家光 ② 徳川家綱 ③ 徳川綱吉 ④ 徳川家宣

問 5 元禄14年に院使饗応役を拝命した伊達左京亮の領地はどこでしょうか。

- ① 伊予西条 ② 伊予宇和島 ③ 伊予松山 ④ 伊予吉田

問 6 元禄14年3月14日の刃傷事件当時の田村右京太夫の役職は何でしょうか。

- ① 大目付 ② 老中 ③ 所司代 ④ 奏者番

問 7 元禄14年3月14日の刃傷事件当時の田村右京太夫の領地はどこでしょうか。

- ① 羽州庄内 ② 磐城平 ③ 奥州一ノ関 ④ 下野国真岡

問 8 元禄14年3月14日の浅野内匠頭切腹の検使役として立ち会った大目付は誰でしょうか。

- ① 庄田下総守 ② 多門伝八郎 ③ 荒木十左衛門 ④ 榊原采女

問 9 刃傷事件を伝えるため第二の早駕籠に乗ったのは原惣右衛門と誰でしょうか。

- ① 大石瀬左衛門 ② 大高源五 ③ 不破数右衛門 ④ 萱野三平

問10 赤穂城収城目付に嘆願書手渡しを期して派遣されたのは多川久左衛門と誰でしょうか。

- ① 奥野将監 ② 月岡治右衛門 ③ 進藤源四郎 ④ 小山源五右衛門

問11 大石内蔵助に君辱臣死の意味を聞いたとされたる後の赤穂正福寺住職は誰でしょうか。

- ① 恵光 ② 祐海 ③ 良雪 ④ 隆光

問12 元禄14年4月に赤穂城の城請け取りを命じられた大名は脇坂淡路守と誰でしょうか。

- ① 池田出羽守 ② 奥平美作守 ③ 蜂須賀阿波守 ④ 木下肥後守

問13 赤穂浅野家の次の赤穂城主は誰でしょうか。

- ① 森和泉守 ② 脇坂淡路守 ③ 永井伊賀守 ④ 本多播磨守

問14 大石内蔵助が主家再興を画策し江戸に派遣した赤穂遠林寺住職は誰でしょうか。

- ① 恵光 ② 祐海 ③ 良雪 ④ 隆光

問15 浅野内匠頭の従兄弟で元禄14年当時美濃大垣城主だったのは誰でしょうか。

- ① 戸田采女正 ② 奥平美作守 ③ 蜂須賀阿波守 ④ 浅野土佐守

問16 元禄14年11月の第1次江戸下向に際して大石内蔵助が宿泊したのは誰の屋敷でしょうか。

- ① 平野半兵衛 ② 前川忠太夫 ③ 秋田屋権左衛門 ④ 大家七郎右衛門

問17 元禄14年11月14日、泉岳寺浅野内匠頭墓前にて帰参が許されたのは誰でしょうか。

- ① 不破数右衛門 ② 高田郡兵衛 ③ 小山田庄左衛門 ④ 毛利小平太

問18 元禄15年10月、大石内蔵助が一時滞在したのは川崎平間の誰の敷地内でしょうか。

- ① 中島五郎作 ② 山田権兵衛 ③ 軽部五兵衛 ④ 渡辺喜右衛門

問19 元禄15年11月5日から大石内蔵助が江戸に逗留した公事宿はどこでしょうか。

- ① 平野屋 ② 山田屋 ③ 小山屋 ④ 近江屋

問20 吉良邸討入りの際に吉良邸周辺で待機していた近松勘六の家僕は誰でしょうか。

- ① 元助 ② 孫左衛門 ③ 左六 ④ 甚三郎

問21 吉良邸討入り直前、毛利小平太に代わって急遽裏門組に編入したのは誰でしょうか。

- ① 三村次郎左衛門 ② 神崎与五郎 ③ 前原伊助 ④ 横川勘平

問22 四十七士が吉良邸を引揚げる際に点呼による人数確認をしたのは誰でしょうか。

- ① 大石内蔵助 ② 吉田忠左衛門 ③ 原惣右衛門 ④ 堀部安兵衛

問23 四十七士の泉岳寺引揚げ直後の様子を記した僧侶白明の出身地宿毛は何県でしょうか。

- ① 石川県 ② 富山県 ③ 高知県 ④ 静岡県

問24 四十七士の中で3番目に若かったのは誰でしょうか。

- ① 間新六 ② 間瀬孫九郎 ③ 村松三太夫 ④ 小野寺幸右衛門

問25 大石内蔵助を介錯した細川家家臣は誰でしょうか。

- ① 磯田武太夫 ② 荒川十太夫 ③ 波賀清太夫 ④ 安場一平

問26 吉良左兵衛の信州高島城への配流に付き添った家臣は左右田孫兵衛と誰でしょうか。

- ① 小林平八郎 ② 山吉新八 ③ 鳥居利右衛門 ④ 斎藤宮内

問27 吉良邸討入り不参加を兄弟から叱責され自刃した旧赤穂浅野家番頭役は誰でしょうか。

- ① 岡林杢之助 ② 小山田庄左衛門 ③ 萱野三平 ④ 橋本平左衛門

問28 赤穂義士の遺児4名が遠島に処されそのまま伊豆大島で亡くなったのは誰でしょうか。

- ① 吉田伝内 ② 村松政右衛門 ③ 中村忠三郎 ④ 間瀬定八

問29 四十七士の一人武林唯七の先祖は中国の有名な思想家ですがその人は誰でしょうか。

- ① 孔子 ② 老子 ③ 孟子 ④ 庄子

問30 名著「葉隱」で有名な肥前鍋島家元家臣山本常朝と同年生まれは誰でしょうか。

- ① 大石内蔵助 ② 大石主税 ③ 堀部安兵衛 ④ 矢頭右衛門七

問31 刃傷松之廊下で遭遇しその様子を書留めた史料とは通称何でしょうか。

- ① 多門伝八郎筆記 ② 梶川氏筆記 ③ 堀内伝右衛門覚書 ④ 赤穂義人録

問32 後年堀部安兵衛の妻を名乗る女性が泉岳寺に出現しますがその方は誰でしょうか。

- ① 妙海尼 ② 貞柳尼 ③ 貞立尼 ④ 仙桂尼

問33 堀部安兵衛の実父中山弥次右衛門が仕えていた新発田第四代城主は誰でしょうか。

- ① 安藤対馬守 ② 溝口信濃守 ③ 酒井出羽守 ④ 黒田筑前守

問34 大石内蔵助の赤穂浅野家家老時最後の石高は何石でしょうか。

- ① 1,000石 ② 1,200石 ③ 1,500石 ④ 1,700石

問35 大石内蔵助が30代の頃に学んだ剣術とは何流でしょうか。

- ① 山鹿流 ② 直心陰流 ③ 真庭念流 ④ 東軍流

問36～40は、□に入る内容を答えなさい。

問36 赤穂浅野家改易に際して行った藩札交換の分率は□分替えであった。

問37 元禄15年7月28日に通称「円山会議」が開催された重阿弥は□寺塔頭の一つである。

問38 通称「討入り上書」内の文です。□の仇ともに天を頂かざるの儀黙し難く。

問39 殿中松之廊下刃傷事件を伝える最初の早駕籠が赤穂に到着したのは3月□日である。

問40 「仮名手本忠臣蔵」の作者は竹田出雲・並木千柳・□の3者による合作である。

問41～45は、正解を答えなさい。

問41 赤穂浅野家が播州赤穂に移封する直前の領地は現在の茨城県何市でしょうか。

問42 萱野三平は自刃直前に大石内蔵助宛の状に何の間において当惑したと書いたでしょうか。

問43 「円山会議」直後に大石内蔵助が貝賀弥左衛門と大高源五に命じた指令とは何でしょうか。

問44 討入り後赤穂義士を預ったのは、細川家・松平家・毛利家と何家でしょうか。

問45 福本日南が元禄赤穂事件を著した明治42年刊行の書籍の題名は何でしょうか。